

2025年度（令和7年度）健生キッズベア 施設自己評価（公表用）

2025年度の健生キッズベアにおける施設自己評価の結果、多くの項目で最高評価（スコア4）を獲得しており、全体として極めて質の高い保育サービスが提供されていることを確認いたしました。

【本年度の成果】

特に「保育のねらい・計画」「安全管理」「災害対策」といった、子どもの命を守り育むための基盤となる項目において、職員の理解と実践が一致しており、組織としての安定感が見られました。また、保護者との連携においても、学びや成長の変化を丁寧に伝える姿勢が、安心と信頼につながっています。

【次年度の展望と改善ポイント】

現状の成果を維持しつつ、さらなる向上を目指し以下の点に注力してまいります。

- **主体的な自立支援の深化**
基本的な生活習慣の習得において、子どもの意欲をより引き出す援助のあり方を追求します。
- **組織内コミュニケーションの強化**
園の方針や決定事項の背景について、職員間での相互理解をさらに深める配慮を行い、より一体感のある保育チームを目指します。
- **専門性の継続的な向上**
リーダー層をはじめ、全職員が最新の保育知識を学び続け、現場に還元できる環境を整えてまいります。

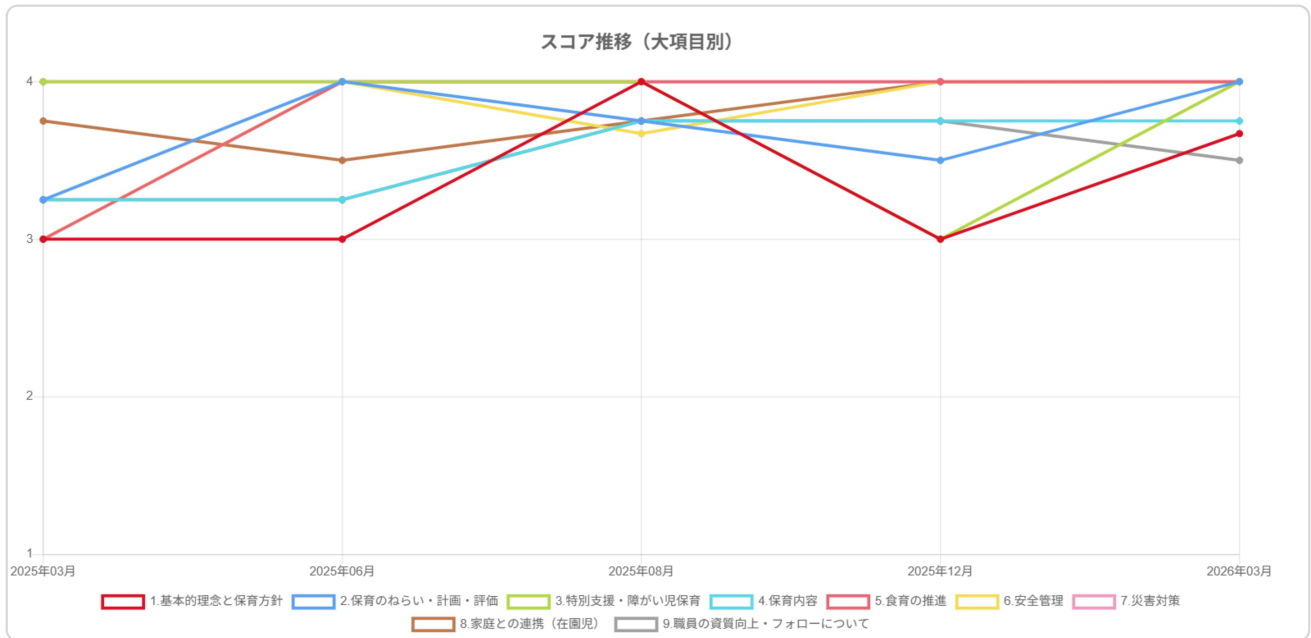
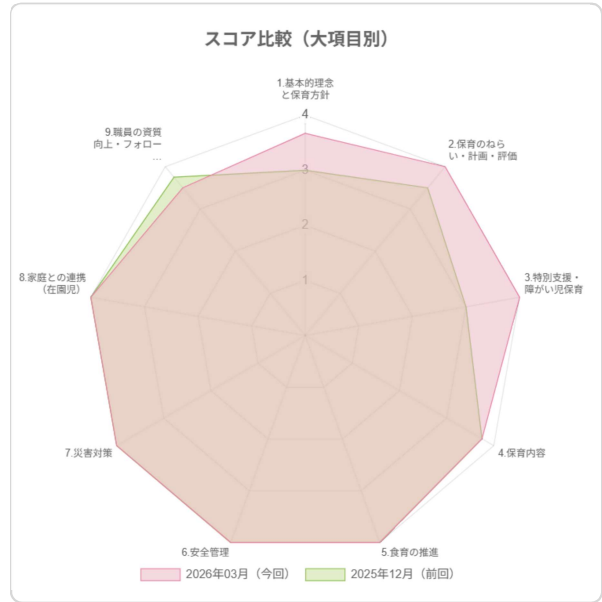
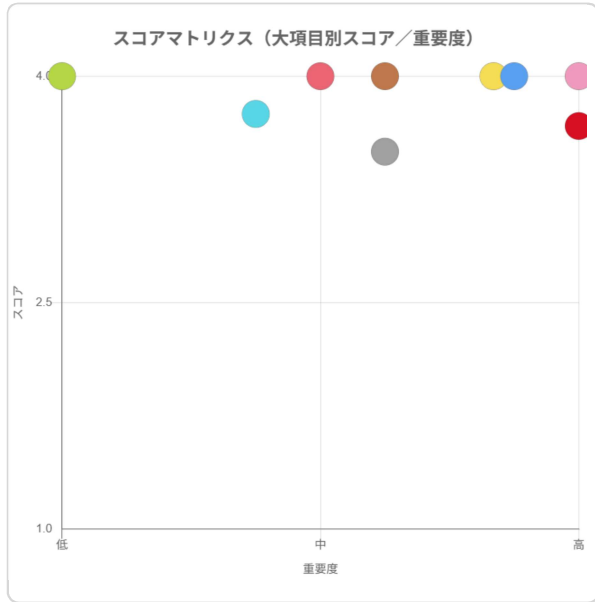
次年度も、子どもたちにとって「最善の利益」が守られる場であり続け、保護者の皆様に安心してお預けいただける施設運営に邁進してまいります。

実施年月

2026年03月

表示

スコアレポート



まとめ 大項目ごとのスコアランキング

※重点課題になるものを「行動計画反映状況」から入力してください。

ランク	項目	スコア	重要度	総括/小項目詳細
1	2.保育のねらい・計画・評価	4.00	高	非表示

総括	発達過程を理解した上で、各年齢に適した指導計画を策定し実行しました。特に、職員間でのディスカッションを活発に行い、計画・実行・振り返りのサイクル（PDCA）を回すことで、保育の質の向上を図っています。			保存
1	2-1.子どもの発達の過程、特徴を理解し、保育方針や月のねらいに即した保育/援助ができています	4.00	高	行動計画に反映する ▼
2	2-2.職員が入園から就学（卒園）までの発達の連続性、保育指針にある「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」をイメージ・理解して保育が提供できている	4.00	中	行動計画に反映する ▼
3	2-3.保育目標やねらいを基に、各年齢の子どもの発達状況に配慮した指導計画を作成している	4.00	高	行動計画に反映する ▼
4	2-4.職員へ保育/指導計画の共有が行われ、具体的な計画・実行・振り返りについてディスカッションできる場がある	4.00	高	行動計画に反映する ▼
2	3.特別支援・障がい児保育	4.00	低	非表示
総括	個別の配慮が必要な子どもの特性を深く理解し、現場での適切な援助体制を構築しています。すべての子どもが安心して集団生活を送れるよう、個別の指導計画に基づいた丁寧な関わりを実践しました。			保存
1	3-1.障害のある子どもの特性に合わせた個別配慮を立案し、個別の配慮を念頭とした関わりが現場でできている	4.00	低	行動計画に反映する ▼
3	5.食育の推進	4.00	中	非表示
総括	調理スタッフ・管理栄養士・保育士が密に連携し、食物アレルギーへの対応や喫食状況の情報共有を徹底しました。食を通じた健康な体づくりと、食べる楽しさを伝える取り組みを行っています。			保存
1	5-1.調理スタッフや管理栄養士、保護者と連携し、個々の食物アレルギー、食事の様子などの情報共有を定期的に行っている	4.00	中	行動計画に反映する ▼
4	6.安全管理	4.00	高	非表示
総括	SIDS対策、アレルギー対応、ヒヤリハットの共有など、安全管理マニュアルを遵守し、職員が高い意識を持って業務にあたっています。事故防止のための環境整備を日常的に行い、安全な保育環境を維持しました。			保存
1	6-1.感染症、事故防止など安全管理に対する施設方針やマニュアルが整備され、職員が理解し、実践している	4.00	高	行動計画に反映する ▼
2	6-2.アレルギー児への対応/対策、午睡時のチェック管理、SIDS等について定期的な注意喚起がなされている。また職員が業務にて意識し取り組んでいる	4.00	高	行動計画に反映する ▼
3	6-3.施設内で起こった事故およびヒヤリハットを職員全員が共有できる場や方法を設けている	4.00	中	行動計画に反映する ▼
5	7.災害対策	4.00	高	非表示
総括	災害対応マニュアルの周知を徹底し、万が一の事態に備えた体制を整えています。避難訓練等を通じて、職員一人ひとりが迅速かつ適切に行動できるよう、高い防災意識を維持しています。			保存
1	7-1.園の災害対応マニュアルが周知されており、それに則り対応できるよう備えが出来ている	4.00	高	行動計画に反映する ▼
6	8.家庭との連携（在園児）	4.00	中	非表示
総括	日々の情報共有に加え、子どもの成長の変化を保護者様と共に喜び合える関係構築に努めました。子育ての悩みへの寄り添いや、地域ニーズの把握など、ご家庭に安心感を提供できるよう注視しています。			保存
1	8-1.子どもの体調や様子について保育内で情報共有が行えている。また保護者への情報共有ができています	4.00	中	行動計画に反映する ▼
2	8-2.活動内容を伝えるだけでなく、個々の学びや成長の変化について保護者へ伝えることが出来ている	4.00	低	行動計画に反映する ▼
3	8-3.保護者が、子育ての悩みや心配事を安心して話せる存在になれるよう心掛け、対応している	4.00	高	行動計画に反映する ▼
4	8-4.入園希望者など地域の保育ニーズを把握し、必要に応じ、自治体情報の提供や子育て相談に対応している	4.00	高	行動計画に反映する ▼
7	4.保育内容	3.75	中	非表示

総括	異年齢交流や学習機会の提供により、社会性の育ちや将来への基礎固めを行っています。生活習慣の定着については、子どもの自立心を尊重しながら、よりスムーズに身に付くような援助の工夫を次年度も継続して検討します。			保存
1	4-1.生活に必要な基本的な習慣や態度が身につくような保育士の関わり、援助が保育内で展開されている	3.00	中	行動計画に反映する▼
2	4-2.各年齢/クラスごとの発育/成長に応じた保育活動・環境づくりをしている 	4.00	高	行動計画に反映する▼
3	4-3.異年齢の交流活動など子ども同士の関わりや集団における社会性の成長を目指した保育が実践できている	4.00	低	行動計画に反映する▼
4	4-4.言葉や数字など将来につながる様々な学習機会を保育内で取り入れ、実践している。	4.00	低	行動計画に反映する▼
8	1.基本的理念と保育方針	3.67	高	非表示
総括	保育理念に基づき、子どもの人権と主体性を尊重した保育を実践しました。一人ひとりの意欲を大切にする関わりを徹底する一方、無意識の固定観念（ジェンダー等）に捉われない保育についても職員間で意識共有を継続しています。			保存
1	1-1.施設として子どもの人権に十分配慮するとともに、健全の保育理念/目標/方針を目指した保育が行われている	4.00	高	行動計画に反映する▼
2	1-2.先入観による固定的な観念を植え付けない保育が行われている	3.00	高	行動計画に反映する▼
3	1-3.施設として子どもの主体的な活動を促し、意欲を持って活動できるような保育/援助ができています 	4.00	高	行動計画に反映する▼
9	9.職員の資質向上・フォローについて	3.50	中	非表示
総括	振り返りを通じた自己課題の解決や、上司・同僚との助言体制が機能しています。リーダー層のスキル向上や、決定事項に対する更なる丁寧な説明・対話の機会を増やすことで、組織力の強化に努めています。			保存
1	9-1.職員が個人の目標/振り返りを通し課題を見つけ、その課題の解決に取り組んでいる	4.00	中	行動計画に反映する▼
2	9-2.リーダーとして園長、管理者、主任等が率先し自身の保育知識・技術を向上させる行動ができています。また、学んだ知識やスキルを職員へ共有する機会・行動を行なっている	3.00	低	行動計画に反映する▼
3	9-3.保育現場において上司や同僚から振り返り、助言を安心して受けられる環境・機会を設けている	4.00	高	行動計画に反映する▼
4	9-4.園の決定事項共有事項について、職員が納得できるよう十分に理解を促す配慮が出来ている	3.00	高	行動計画に反映する▼